

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	61.5	30.8	7.7	0.0
女子	26.1	60.9	13.0	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	65.4	26.9	3.8	3.8
女子	30.4	56.5	13.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	65.4	23.1	11.5	0.0
女子	43.5	26.1	21.7	8.7

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.08	19.77	26.88	39.42	43.31	9.43	149.12	23.96	51.23
女子	17.96	18.87	37.39	40.35	38.45	10.18	142.26	16.09	56.86

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・日常的にスポーツに取り組んでいない児童が男子3割、女子6割いる。運動する習慣が身につけていないことが考えられる。

体力面

・長座体前屈と立ち幅跳びは男女とも低く、柔軟性や瞬発力に課題がある。柔軟性を高める運動やすばやく力を発揮する運動が不十分だと考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・準備体操やサーキット運動を入念に行う。
- ・サーキット運動が、より柔軟性や瞬発力が養える内容になるように見直す。
- ・記録を掲示するなどして、自己目標へ向けて取り組む意欲をもてるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・児童会や体育委員を主として、全学年で運動に取り組む時間を設けることで、学校全体で運動やスポーツに親しむ習慣を身につけられるようにする。
- ・保健だより等で、柔軟性や瞬発力を養う運動を紹介することで、家庭でも運動に取り組めるようにする。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

- ・男女ともに「長座体前屈」と「立ち幅跳び」において、全国平均値または県平均値を上回る。
(長座体前屈・・・男子34cm以上、女子38cm以上／立ち幅跳び・・・男子151cm以上、女子144cm以上)

